

# 対象業種



1. 次世代自動車



2. スマート電子機器



3. 富裕層向けの観光



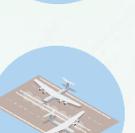
4. 農業・バイオテクノロジー



5. 高付加価値の食品加工



6. ロボット



7. 航空宇宙



8. バイオ燃料・バイオケミカル



9. デジタル



10. 医療ハブ



11. 国防



12. 廃棄物からの燃料製造、水資源管理など、循環型経済（Circular Economy）関連で、かつ支援する産業



13. 対象産業のための人材育成および研究開発



14. 対象産業に関する国の競争力強化政策委員会が同意した、20カ年国家戦略に沿ったその他の対象産業

# LTR・スマートビザ・エリートカードの比較

	LTR	Smart Visa	Elite flexible Plus
申請者	投資家、専門家（高度技能、幹部）、退職者、 <b>リモートワーカー</b>	投資家、専門家（高度技能、幹部）、 <b>スタートアップの起業家</b>	投資家、退職者
メリット	10年間のビザ、就労許可、 入国管理局への報告は1年ごと、 <b>個人所得税の減免措置</b>	最長4年間のビザ、 <b>就労許可を受けずに就労が可能</b> 、 入国管理局への報告は1年ごと	10-20年間のビザ（エリート カードのタイプによる） 就労許可、 ライフスタイル上のメリット
費用	10年間あたり5万バーツ （年間一人当たり、5,000バーツ）	年間1人当たり1万バーツ	10-20年間で100-200万バーツ
要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>- タイの国債、直接投資、不動産への投資が25万-50万米ドル</li> <li>- 年間の個人所得4万-8万米ドル</li> <li>- 対象産業における、外国企業あるいはタイ国内企業との雇用契約</li> <li>- 100万米ドルの資産</li> <li>- 健康保険</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- タイへの直接投資 14万-56万米ドル</li> <li>- 年間の個人所得3万4,000-6万8,000米ドル</li> <li>- 対象産業の技術系タイ国内企業との雇用契約</li> <li>- スタートアップは1万7,000米ドルの保有</li> <li>- 健康保険（スタートアップのみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- タイの直接投資、不動産、<b>株式</b>への投資が100万米ドル</li> </ul>